

1 公共の扉

公共的な空間をつくる私たち

【社会参画と青年期】

ランクA

① 社会という公共的空間のなかで、責任を持って自らの役割を果たす個人のことを何というか。

② 子どもから大人へと移行する途中段階であり、12歳ごろから23歳ごろまでの、学童期と成人期の間にはさまれた時期を何というか。

③ **エリクソン**は、「ライフサイクル8段階説」を唱え、青年期は忠誠心を獲得する過程で「私の社会的な中核部分」が顕在化するとした。この概念を何というか。

④ 人生を8の発達段階に分け、それぞれに発達課題があるとし、青年期における課題を明確にしたアメリカの心理学者は誰か。

⑤ ルソーが著書『**エミール**』のなかで記した、身体的誕生に対して青年期の精神的な成長を示す語は何か。

⑥ ドイツ出身の心理学者**レヴィン**は、青年期を、子どもと大人の両集団に属しながらどちらからも疎外されている状態と指摘した。どのような言葉で表現したか。

⑦ アメリカの心理学者ホリングワースは、青年期における親からの心理的な独立を、幼児期の身体的離乳に対応させて何と表現したか。

⑧ 人間が社会的に健全な形で成長するために乳幼児期、児童期、青年期等のそれぞれの成長過程で達成しなければならない課題を何というか。

⑨ オーストリアの精神医学者**フロイト**は、人間は欲求不満などで生じた緊張や不安を、無意識のうちに解消すると分析した。そのような自我の働きを何というか。

⑩ なんらかの原因で、欲求の充足が不可能な状況にあるため、情緒的な緊張が高まっている状態を何というか。

① 倫理的主体

② 青年期(思春期)

③ アイデンティティ(自我同一性)

④ エリクソン

⑤ 第二の誕生

⑥ マージナル・マン(境界人、周辺人)

⑦ 心理的離乳

⑧ 発達課題

⑨ 防衛機制(防衛反応)

⑩ 欲求不満(フラストレーション)

- ① 夢判断や自由な連想によって、人間の抑圧された記憶を引き出す**精神分析**の手法を開発し、深層心理学を確立した、オーストリアの精神医学者は誰か。
- ② 人間の欲求は階層的で、充足するにつれて生理的な欠乏欲求から、安全、愛情、承認へと高められる。最終的には成長欲求である**自己実現**を望むと考えたのは誰か。
- ③ 自分の人生観・世界観に基づき、個性を生かしながら人生を形成し、自己の存在の尊厳を確立するために努力すること、またはその結果を何というか。
- ④ 宮参りや七五三、成人式や結婚式、葬式や法事など、人生の歩みの区切りとして行われる儀礼を何というか。
- ⑤ アメリカの心理学者**エリクソン**は、青年が自我を確立するまでに社会的責務が免除される期間を「支払い猶予」を意味する金融用語で表現した。これを何というか。
- ⑥ 個々の人間の行動や思考傾向などは、遺伝的要因と環境的要因によって形成される。**能力・気質・性格**からなる「その人らしさ」を何というか。
- ⑦ 青年期は、既成の価値観や文化に束縛されない、あるいはそれらに対抗する独自の文化をつくりだす時期である。このような文化を何というか。
- ⑧ **アイデンティティ**を確立していく過程で大きくつまづき、生きている実感が持てず、挫折状態に陥ることを何というか。
- ⑨ 複数の欲求を同時に満たせないときに、選択の決断ができずに揺れ動く心理状態を何というか。

ランクB

- ① 子どもと大人の境界の時期にあり、どちらの集団にも完全に帰属していない人間を「**マージナル・マン**（境界人）」と位置づけたドイツの心理学者は誰か。
- ② 個性は2つの要因が複雑に作用して形成される。この2つの要因は何か。
- ③ 子どもが成長する過程において、親や周囲の大人たちに反抗的になる時期を何というか。
- ④ **青年期**には、身体の成長にともない外見的な変化が起こる。男女の生殖機能の成熟に起因するこの変化を何と

① **フロイト**

② **マズロー**

③ **自己実現**（自己実現の欲求）

④ **通過儀礼**（イニシエーション）

⑤ **モラトリアム**（心理社会的モラトリアム）

⑥ **パーソナリティ**（個性）

⑦ **若者文化**（ユース・カルチャー）

⑧ **アイデンティティ**拡散

⑨ **葛藤**（コンフリクト）

① **レヴィン**

② **遺伝的要因**、**環境的要因**

③ **第二反抗期**

④ **第二次性徴**

いうか。

⑤防衛機制の一つで、不快な記憶を忘れようとすることを何というか。

⑥防衛機制の一つで、ブドウを取れなかったキツネが、「あれは酸っぱい」と負け惜しみをいうイソップの寓話のような、自分を強引に納得させる自我の無意識の働きを何というか。

⑦防衛機制の一つで、ドラマを見て自分がその主人公になった気分になり、欲求を満足させる自我の無意識の働きを何というか。

⑧防衛機制の一つで、自分の短所を他人のものともみなして非難する自我の無意識の働きを何というか。

⑨防衛機制の一つで、「ぶりっ子」のように、自分の欲求を隠すために、過剰に逆の行動をとる自我の無意識の働きを何というか。

⑩防衛機制の一つで、不安・緊張・危険などの心理的状況を避けようとして、空想や白日夢にふけったり、遊びや気晴らしなど非日常的な世界に逃げ込む自我の無意識の働きを何というか。

⑪防衛機制の一つで、新しく弟や妹の生まれた幼児が、母親に甘えたい欲求を満足させるために、赤ちゃんのころの行動に一時的に逆戻りする自我の無意識の働きを何というか。

⑫防衛機制の一つで、子どものいない人が子どもの代わりに犬をかわいがるような自我の無意識の働きを何というか。

⑬防衛機制の一つで、満たされない欲求を社会的により価値のある成果に高めて克服しようとする自我の無意識の働きを何というか。

⑭青年期の**発達課題**について、男女の社会的役割の獲得、家庭形成や親からの精神的・経済的自立の準備などが求められると論じたアメリカの心理学者は誰か。

⑮社会集団に所属することを引き延ばして、**モラトリアム**の状態にとどまっている青年のことを日本人の学者が端的に表した語を何というか。

⑤抑圧

⑥合理化

⑦同一化(同一視)

⑧投射

⑨反動形成

⑩逃避

⑪退行

⑫代償(補償)

⑬昇華

⑭ハヴィガースト

⑮モラトリアム人間

⑩ **ショーペンハウアー**は、寒さしのぎに接近した2匹の動物がトゲで傷つけあう寓話で、対人関係における試行錯誤を示唆した。この状況を心理学では何というか。

⑪ アメリカの心理学者の**D. カイリー**が指摘した、大人になることを拒否して子どものままにとどまろうとする現代男性に見られる心理的症候群を何というか。

⑫ 若者文化が大人文化や既成文化に対して、副次的な側面が強いことを強調して何というか。

⑬ 日本においての歌舞伎や人形浄瑠璃など、その国や地域で時代を超えて受け継がれてきた倫理観や美意識を現代に伝え、体感させてくれる芸能を何というか。

⑭ アメリカの社会学者**リースマン**は、現代の大衆は自由で自律的だが人間のなきずなを失っていると考えた。孤立して不安感におびえる人々を何と呼んだか。

ランクC

① 新たに生まれ変わるといってもよいほど大きな変化をとげる青年期を「**第二の誕生**」と表現した、フランスの思想家ルソーの著作は何か。

② アメリカの文化人類学者は、南洋サモア島の青年に子どもから大人への移行期にともなう精神的混乱がないとした。性差の起源についても論じたこの女性は誰か。

③ フロイトの影響を受けて、精神分析運動の指導者となり、人間の性格を関心の向く方向から大きく二つのタイプに分類した、スイスの精神科医は誰か。

④ 人間は、社会生活を送るなかで、社会的な欲求が生じたり、二つ以上の欲求が対立して葛藤が生じることがある。このような欲求や葛藤を何らかの形で処理し、環境や人間関係に対応していくことを何というか。

⑤ 価値観の多様性が論じられるようになった近年、既存の支配的・伝統的文化に対抗して若者たちによってつくられた、従来の生活文化や伝統を否定する文化を何というか。

⑥ 公共的な空間における課題を発見し、考え、改善していくために必要とされる、自ら積極的に社会の問題にか

⑬ **ヤマアラシのジレンマ**

⑮ **ピーターパン・シンドローム**

⑯ **サブ・カルチャー**（下位文化）

⑰ **伝統芸能**

⑲ **孤独な群衆**

① **『エミール』**

② **M. ミード**

③ **ユング**

④ **適応**

⑤ **カウンター・カルチャー**（対抗文化）

⑥ **シチズンシップ**

かわろうとする態度を何というか。

⑦労働やボランティアなどを通じて、一人ひとりが責任を持って積極的に社会にかかわっていくことを何というか。

⑧すべての人は劣等感を持つものであるが、この劣等感を取り除くために、人は自分を改善しようとする。この概念を提唱したオーストリアの心理学者は誰か。

⑨将来にわたる自分の生き方やあり方を考え、職業・家族などの生きがいにかかわる要素の人生設計を行うことを何というか。

⑩「知ることを学ぶ」「為すことを学ぶ」「共に生きることを学ぶ」「人間として生きることを学ぶ」の四本柱を基調とし、終生主体的に学習に取り組むことを何というか。

⑪自分の将来の目標や、どのような暮らし方をしたいのかに基づき、それを実現するために必要な準備や費用について計画を立てることを何というか。

⑫アメリカの心理学者ジョセフとハリーらが提唱した、「開放の窓」「秘密の窓」「盲点の窓」「未知の窓」の四つの視点から自己分析を行う手法を何というか。

⑬現代の精神医学や臨床心理学の基礎を確立した、オーストリアの精神医学者フロイトが提唱した概念で、人間の心を支配しているとされる無意識の性の衝動を何というか。

⑭人間の能動性や目的追求的な点を強調し、成熟した人格として、自己の拡大、自己の客観視、人生哲学を持つことなどをあげたアメリカの社会心理学者は誰か。

⑮人の気質が体型に関係しているとして、やせ型（分裂気質）・肥満型（躁鬱気質）そううつ・筋骨型（粘着気質）に分類したドイツの精神科医は誰か。

⑯人生は各人が追求する価値により形成されるとして、人生や文化のタイプを六つに分類したドイツの哲学者・心理学者は誰か。

⑰自己中心的立場から離れ、他者の視点から客観的なものの見方を身につける過程をピアジェは何と呼んだか。

⑦社会参加

⑧アドラー

⑨キャリアデザイン（キャリア開発）

⑩生涯学習

⑪ライフプラン

⑫ジョハリの窓

⑬リビドー

⑭オルポート

⑮クレッチマー

⑯シュブランガー

⑰脱中心化